



こどもクリニックニュース

NO. 190 平成27年11月1日発行
ともながこどもクリニック

院長の予定 (平成27年12月まで)

11月	11日	(水)	2才健診	加須・保健センター
	27日	(金)	3・9ヶ月健診	騎西・保健センター
12月	16日	(水)	9ヶ月健診	加須・保健センター
	18日	(金)	3・9ヶ月健診	騎西・保健センター

これらの日は午前の受付を12:00前に締め切ることがあります。
また午後の診療開始時間が多少遅れることがあります。

休診の予定

以下のように、年末年始の休診を予定しています。

12月29日(火)～1月3日(日)

小児科休日診療の予定

平成27年12月中旬までの当番一覧です。

11月～3月は、元日を除くすべての日曜・祝日で休日診療を行います。

月	日	曜日	当番医
11月	1日	(日)	ともながこどもC
	3日	(火)	中田病院
	8日	(日)	ともながこどもC
	15日	(日)	中田病院
	22日	(日)	加藤こどもC
	23日	(月)	福島小児科医院
	29日	(日)	つのだ小児科医院
12月	6日	(日)	福島小児科医院
	13日	(日)	中田病院

診療受付は9:00～12:00です。

当番は変わることがありますので、ご利用の際は加須市の広報誌やホームページで最新情報をご確認ください。

お知らせ！！

四種混合、B型肝炎ワクチン品不足！！

インフルエンザワクチン品不足の発端となった、化学血清研究所(化血研)が製造している四種混合とB型肝炎ワクチンが出荷見合わせとなりました。両方とも当院で日ごろ使用しているワクチンです。特に四種混合ワクチンは使用量も多く、現在当院で接種申し込みをしている方全員の分の在庫はありません。

とりあえず、以下のような対策をとります。

すでに申し込み済みの接種

- ① 四種混合I期1回目、2回目を最優先。
- ② 3回目と追加接種は、今後入荷したら優先接種。

今後、申し込みをされる接種

- ③ 予約リストに登録し、今後入荷したら連絡。

化血研以外のメーカーのワクチンは出荷されるようです。当院の四種混合ワクチン在庫は少量ですが、他の医療機関には在庫がある可能性もあります。お急ぎの方は電話などで問い合わせてみてはいかがでしょうか。

B型肝炎ワクチンは、まだ在庫がありますので、予約済みの方への接種は可能です。在庫が無くなり次第、予約リストを作成します。

インフルエンザワクチン

ただいま実施中です(完全予約制)。

接種回数(推奨)

13歳未満は(2～)4週間の間隔で2回

13歳以上は1回

接種料金(値上げしました)

3,500円/1回(成人・小児共通です)

13歳未満のお子様は2回接種する場合は、合計7,000円になります。

毎週土曜日午後インフルエンザ専用時間帯を設定しています。是非ご利用下さい。なおこの時間はインフルエンザ単独接種です。他のワクチン接種はできません。

土曜日午後の専用時間は12月12日が最終日になりますが、インフルエンザワクチン接種は1月末まで実施します。

通常の診療時間にもワクチン接種が可能です。ただし、一般の患者さんの診療に大きな影響が出ないように、人数に制限をしています。早めの予約をお願いします。

火曜日・金曜日の昼の予防接種専用時間は、インフルエンザ以外のワクチン専用いたします。ただし、インフルエンザとそれ以外のワクチンとの同時接種なら可能です。

男の子の「おちんちん」・・・悩んでいませんか？

日本人の男の子の場合、生まれた時には7割くらいの方が「包茎（ホケイ）」（いわゆる皮かむり）だそうです。成長するにつれて自然に解消することが多いのですが、そのペースには個人差があります。包茎の状態では、細菌が入り込んで「亀頭包皮炎」を起こすことがあります。運悪く包茎が解消しないままでは、将来男女間の性生活に支障が出る可能性もあります。

一刻を争う事ではありませんが、将来（思春期以降に）本人が一人で悩まないで済むように、小さい時に解消するのがベストではないでしょうか。

かぜなどで受診された時のついで等に、一言質問していただけたらお子様のおちんちんを拝見し、ワンポイントアドバイスと資料をお渡しできます。



この資料（冊子）の監修者、岩室伸也先生（私の大学時代の同期生）が開設しているホームページ「伸也 s Home Page」も是非ご覧ください。当院HP内の関連リンクに設定してあります。

スギ花粉症の免疫療法 そろそろ開始を・・・

スギ花粉症に対する「舌下免疫療法」は、スギ花粉が飛散している時期およびその前後1か月間は**治療を開始しない事**となっています。又その効果は、治療開始後少しずつ高まりますので、免疫療法をご希望の方は年内に治療を開始されることをお勧めします。

感染症の情報

10月は、特別際立った感染症流行はありませんでした。夏に大流行した手足口病とヘルパンギーナは激減し、今シーズンの流行は終わったようです。

おたふくかぜ・りんご病・溶連菌感染症も散見される程度です。水痘の患者さんも最近は見かけませんが、例年ならこれから流行が始まります。幼稚園児以上の世代はワクチン接種をしていない又は1回しか接種していないお子様が多いため、今後の注意が必要です。

これから流行する可能性が高いのはRSウイルス感染症、胃腸炎（嘔吐・発熱）、インフルエンザです。報道によると、ノロウイルスの変異型がこの冬流行する可能性があるそうです。インフルエンザも一部の地域では集団発症して学級閉鎖になったところもあるようです。ワクチン接種を検討中の方は、早めの開始をおすすめします。

RSウイルス感染症

RSウイルスはいわゆる「かぜ」症状を起こすウイルスの一つで、全ての子どもが3歳までに最低一度はかかると言われています。極めてありふれたウイルスなのですが、1歳未満の赤ちゃんがかかると、**時に**肺炎や細気管支炎などの重い症状を起こして入院が必要になることがあり、それがRSウイルス感染症の最大の問題です。ただし圧倒的に多いのは軽い風邪症状だけのお子様です。残念ながらワクチンも特効薬もなく、対症療法を行いながら、自然に治るのを待つしかありません。

検査でRSウイルスに感染していることを確認することは出来ませんが、病院を受診した一部のお子様だけを発見・隔離しても、集団生活での流行の予防はほぼ不可能です。感染するリスクを少しでも低くするには、日ごろから手洗いとマスク着用を全員で心がけましょう。

当院のホームページ



<http://tomonaga-kodomoc.jp>

このクリニックニュースもご覧いただけます。

クリニックニュースの無料郵送サービスもしています。

郵送をご希望の方は、受付でお申し込み下さい。

反対に現在郵送サービスを受けている方で、「ネットで読めるから郵送は不要」という場合は、ご連絡いただければ幸いです。

ともなが
こどもクリニック

加須市下高柳 1633-1

TEL 0480-66-4150